

令和7年度第1回 柏市文化財保護委員会 会議録

◇開催日時

令和7年5月19日（月） 14時～15時30分

◇開催場所

柏市役所本庁舎5階 第5・第6委員会室

◇出席者

(委員)

藤井会長、塩澤副会長、金出委員、石神委員、西野委員、山崎委員、
山梨委員、横山委員

(事務局)

宮本生涯学習部長、吉田文化課長、大滝統括リーダー、江藤専門監、
本間担当リーダー、谷口主任、蔵野主事

◇次第

1 開会

2 教育委員会挨拶

3 教育委員会組織・職員紹介

4 報告

- (1) 令和6年度主要事業報告・7年度計画
- (2) 令和6年度文化財保護事業報告・7年度経過報告
- (3) 手賀教会の染織品の調査

5 議題

文化財の指定・登録の推進

◇会議録

3 報告

●次第1から3について進行した後、事務局から各事業の報告を行った。また、
以下のとおり担当の委員に補足説明を依頼し、各委員に意見及び質問を求めた。

○補足説明

(1) 令和6年度主要事業報告・7年度計画

イ 旧陸軍高射砲第二連隊照空予習室(旧根戸分署)

- ・耐震等の安全性を確認するための当時の建築図面がないことから、今後、どのように地域に向けて公開するかが大きな課題となる。現在は地元の方の協力あり持続的な活動ができている状況である。

オ 建造物調査事業 (ウ) 東海寺修繕計画

東海寺の鐘楼の調査を行い、断面図、立面図を作成した。現況の建物が物理的にどのような状態にあるか分析したことにより、今後の保存に向けての基礎資料が得られた。

キ 染谷幸四郎家の民俗調査

・調査により、染谷幸四郎家の仏壇、神棚の内容を把握した。また、地域の盆行事について、染谷幸四郎家では伝統的な盆棚を作っていることがみられ、記録することができた。年中行事全体の中で、調査成果を位置づけることができればよい。

ケ 沼南町仏像調査

・平成初期に、旧沼南町時代の調査が行われているが、記録が不十分等の課題があり、再度調査を実施している。

以前の調査から約30年経過し、現在の調査では確認できないものがある。調査成果は令和14年に報告書の刊行を予定している。

昭和から平成にかけては近代以降のものは対象にしない調査が一般的だったが、近代以降の情報も記録する方針で考えている。

○質疑

仏像調査について、過去の調査では近代の銘文の記録が行われなかつたこと、近代美術の観点からも意義のある調査であることなどの意見があつた。

9 議題

(1) 文化財の指定・登録の推進について

●文化財の指定・登録の推進について事務局から指定・登録候補資料の一覧及び指定基準について説明を行い、各委員に意見を求めた。

○意見

・委員からは、指定基準の無形民俗文化財の項目について、重要文化財の指定基準に準じて記載した方がよいという意見や、文化財全般について、広く保存を働きかけ、開発の抑止とするためにも市登録制度を整備した方がよいの

ではないかといった意見があった。

○結果

- ・市登録文化財制度の整備については、今後の検討課題と認識しているが、未指定の文化財も含めて、地域計画において広く位置づけており、補助対象とすることも可能なので、まずは指定基準に絞って検討いただきたい。
- また、今回の委員からの意見を集約して事務局で修正案を作成し、次回会議で最終確認をしていただくようにしたい。

—以上で審議を終了した。—

◇傍聴者

2名